

2023年 6月16日

京成電鉄株式会社

より便利で快適な移動空間をご提供するために

「3100形」新造車両を導入します

営業運転開始(予定) 3157編成 2023年 6月18日(日)

京成電鉄(本社:千葉県市川市、社長:小林 敏也)では、新造車両1編成を導入し、3157編成(8両)は6月18日(日)より、営業運転を開始します。

「3100形」は、京成グループ標準車両として「受け継ぐ伝統と新たな価値の創造」をコンセプトに設計され、2019年から導入しています。外観デザインでは、誤乗防止を目的に、成田スカイアクセスの案内カラーであるオレンジを取り入れており、車内設備では、スーツケース置場を兼ねる折り畳み式の座席を設置しているほか、防犯カメラ、プラスマクラスターイオン発生装置などを設置し、快適で安全な車内環境を提供しています。



スーツケース置場



LCD(液晶)車内案内表示器・防犯カメラ

※ プラズマクラスターロゴ(図形) およびプラズマクラスター、Plasmacluster はシャープ株式会社の登録商標です。